

ある日のちょっといい話

当法人では介護職、看護職をはじめ、さまざまな職種が連携し、ご利用者様の生活を支援させていただいています。今回は、栄養面からケアを行っている管理栄養士さんと、グループホームかめさんの家事業所での、日常生活の中で見つけた「ちょっといい話」をお届けします。

管理栄養士のちょっといい話



朝、出勤し日誌を読んでいる時に「ごはん美味しかったよー!」と通りすがりに笑顔で声を掛けてくださるT様。私を見かけると毎回「ごちそうさまでした。」と声を掛けてくださるK様。

私を管理栄養士として認識してくださり、食事に関する話をしてくださるご利用者様が他にも沢山おられます。

～職員コメント～

ご利用者様にとって毎日の食事はやはり大きな位置を占めていて、楽しみでもあると思います。出勤時や仕事途中で声を掛けてもらうことはとても嬉しいですし、改めて頑張ろうと思ひ、励みにもなります。

これからもご利用者様に喜んでいただける食事を提供していきたいと思ひます。



高橋 瞳

グループホームかめさんの家のちょっといい話



ある日の事。体調を崩し車椅子生活をされているT様がテレビを見ていました。居室より出て来られたS様はT様の方へ近づいていき、どうしたのかな?と思っで見ていると、S様は何も言わずに、ただT様の体を擦ってあげていました。

～職員コメント～

そのS様の姿からT様を気遣う気持ちがものすごく伝わってきました。

その後も数日間同じ光景を目にし、S様の優しさに本当に暖かい気持ちになり、「グッ!!」と心に響きました。



丸山美千代副主任

いかがでしたか?

日々の生活の中に、心温まる出来事がたくさんあります。また、次回をお楽しみに!!



新しい介護予防サービスが始まりました!

出雲崎町デイサービスセンターにおいて新しい介護予防サービス「しゃきっと」「いこうて」がスタートしました。新しい介護予防サービスは「定期的に運動をしたい」「栄養バランスの良い食事をとりたい」「同年代の人達と交流したい」など、よりご利用者のご希望や状態に合わせたサービス内容となっております。このサービスをご利用いただける方は、出雲崎町にお住まいの方で要介護認定で要支援1・2の認定を受けた方と総合事業対象者の方です。出雲崎町デイサービスセンターから送迎いたします。



新サービススタートにさきがけ、榎橋理事長、佐藤園長がご利用者役となり、教室で実際に行う運動を体験しました。

皆様のご参加をふるってお待ちしております。

<お問い合わせ・ご相談先>

- ①出雲崎町地域包括支援センター (ふれあいの里内) 電話:0258-41-7211
②出雲崎町役場保健福祉課介護高齢係 電話:0258-78-2293

<ご寄付>

(H30年5月～H30年8月) 順不同
安部涼子様
小菅幸一様
真宗大谷派三条教区第11組様
八木シヅエ様
宝光寺 北澤智海様
寺澤和義様

皆さまよりたくさんのご支援をいただきましてありがとうございました。

産声

赤ちゃんが産まれました!

- (出雲崎町デイ 生活相談員) 小林 和幸
(やすらぎの里 介護職員) 小林 結
かいせい 海晟くん (H.30.7.16生)
(出雲崎町デイ 介護職員) 野中 洋子
ゆうき 優輝くん (H.30.6.29生)

ニューフェイス (新採用職員)

New Face



三浦達也さん(やすらぎの里 月ユニット介護職員)

新潟県社会福祉協議会様より助成金を頂きました。



新潟県社会福祉協議会様より「アークベルグループチャリティ基金」における助成金をいただきました。この助成金を元にやすらぎの里では車椅子を1台購入させていただきました。ご利用者様の身体の動きに合わせて座面や背もたれを傾けることができるなどさまざまな機能がついた車椅子です。ご利用者様のために大切に使用させていただきます。

ありがとうございました!!



西日本豪雨災害義援金送付のご報告

今年の7月に発生しました西日本豪雨災害において当法人から30,000円を新潟県老人福祉施設協議会へ、職員から35,647円を日本赤十字社新潟支部へそれぞれ義援金として寄付いたしました。

被害に遭われた皆様には、謹んでお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

メッセージ花火を打ち上げました!

出雲崎町内で8月15日に行われた船まつり大花火大会において、当法人からも役員・職員から寄付を募り、メッセージ花火(10号一発)を打ち上げました。

編集後記

稲刈りも終わりすっかり秋になりました。秋と言えば、食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋等、色々ありますが皆様はどのような秋をお過ごしでしょうか。やすらぎの里のご利用者様も晴れの日には施設の外へ出られ紅葉等見て季節を感じていただきながら過ごされています。当法人のホームページも随時更新しておりますのでぜひご覧ください。

発行

〒949-4353

新潟県三島郡出雲崎町大字川西660番地1
社会福祉法人中越老人福祉協会
特別養護老人ホームやすらぎの里
TEL:0258-78-3311

編集者 やすらぎの里広報委員会

燦燦ねっと

平成30年10月1日発行

- ・やすらぎの里盆踊り花火大会
- ・各事業所トビックス
- ・物故者法要
- ・夜間避難訓練
- ・介護予防サービス 等々

第50号

「燦燦ねっと」は
特養やすらぎの里・短期入所事業所・出雲崎町デイサービスセンター・
居宅介護支援事業所・デイサービスセンター紙ふうせん・グループホーム
かめさんの家のPR誌です。



今年も暑い、そして暑い夏となりました!!

出雲崎町デイサービスセンター
夏の大会

ホームページアドレス <http://chuetsu-roufukukyo.com>



モバイルサイトにアクセス!

やすらぎの里 盆踊り・花火大会 特集

8月19日(日)、やすらぎの里にて盆踊り・花火大会が行われました。

日中は施設内にてわたあめ・ヨーヨーや射的等の出店が並び、ご利用者様は楽しまれた様子でした。

わたくあめおいしい♡

やったー!!

やすらぎの里 わたくあめ職人も頑張りました。

ワッショイ! ワッショイ!

出雲崎おけさ保存会様と出雲崎町婦人会様が盆踊りで盛り上げてくださいました。

私たちが司会を務めました。

職員の子供も遊びに来てくれました。

~やすらぎの里in花火大会~ 花火師さん、ありがとう!

出雲崎町デイサービスセンター 夏祭り

夏がくれば思い出す♪で始まる唄といえば、夏の思い出ですね(^o^)/今年の夏の思い出、皆様はいつ思い出さるでしょうか?ここでは、出雲崎町デイサービスセンターでの夏の思い出を皆様にご紹介したいと思います。やっぱり夏といえば、「お祭り!」ということで、夏祭りを計画し、ご利用者の皆様に楽しんでいただきました。冷やしパン、タコ焼き、輪投げ、金魚&水風船すくいなど、皆様、童心を思い出したように夢中になり、笑顔がこぼれておりました。定番ではありますが、恒例のスイカ割りも行い、茶話会でスイカとデイサービスで収穫した枝豆を召し上がっていただきました。来年の夏も、素敵な思い出を皆様にお届けしたいと思っております。

5月20日側溝清掃

6月17日窓清掃

デイサービスセンター紙ふうせん 「かき氷会」を行いました。

35℃を超える日が続いた今年の夏、真夏の行事「かき氷会」です。5種類の味から選んでいただき、皆様大変喜んでくださいました。美味しい顔がステキですね♡

ブルーハワイって何?

メロンも美味しい!

本格的だな~

私はイチゴ味

おいしいね~

グループホームかめさんの家 今年も盛大にかめさんの家納涼会

園児とじゃが芋掘りを行いました。

かめさんの家の畑で育ったじゃが芋を、ご利用者様3名と小木ノ城保育園の園児と一緒に掘りました。じゃが芋掘りが始まると「あー!!ここにあった!!」とまるで宝物を見つけたかのように掘っていきました。それを見たご利用者様も手馴れた手つきで掘り始め、あっという間に全てのじゃが芋を掘り起こしました。

7月21日にかめさんの家でご家族、地域の方、ボランティアの方をお呼びして、納涼会を開催しました。今年は、「縁日」をテーマに紐くじ・輪投げを行いました。また、ボランティアの方々に歌を披露していただき、参加された皆様は、とても楽しそうに過ごされていました。

やすらぎの里家族会 ボランティアの皆様ご協力ありがとうございます!

5月20日側溝清掃

6月17日窓清掃

家族会の皆様には定期的にボランティアにご協力いただき心から感謝致します。これからもご利用者様に気持ちよく過ごしていただけるよう、施設運営・整備に努めてまいります。お忙しい中ご協力いただきましてありがとうございました!

出雲崎高校生 福祉体験学習第2弾! 「高齢になると何が変わるの?」

出雲崎高校の生徒さんがやすらぎの里に「高齢者疑似体験」にいられました。出雲崎高校では「生活と福祉」という授業で、高齢になるにつれ起こる様々な変化を知り、また高齢者との交流を通して、高齢の方への理解を深めることを目的に、実際の介護現場を訪問・見学することに積極的に取り組んでおられます。その取り組みの第2弾として「高齢者疑似体験」を行いました。サングラスをかけ、手には軍手をはめ、手足に重りを付けるなど「見えづらい」「手足や指先が動きにくい」などの状態で、段差の昇降や買い物体験など高齢になるにつれ起こってくる身体の変化を体感してもらいました。生徒さんからは「思うように身体が動かない」「小銭が取りづらい」などの声が聞かれました。今回の体験を通して少しでも高齢者への理解を深めるお手伝いができたら嬉しく思います。これからも、地域の皆さまの身近にある開かれた社会資源としてあり続けたいと思います。

物故者法要を行いました

7月4日やすらぎの里にて物故者法要が行われました。亡くなられた方々を偲び、ご利用者・職員共に手を合わせました。

西嶋仏教会の正応寺様・円徳寺様より誘っていただきました。

やすらぎの里の南側には観音様が祀られており、私たちは毎日見守られています。

夜間総合避難訓練を実施しました

8月6日やすらぎの里にて夜間総合避難訓練を実施しました。

ご利用者様を館内から屋外の一次避難場所へ誘導しています。

本部長である佐藤園長が二次避難の指示を出しています。

二次避難先でご利用者様の怪我の処置をしています。

いつ起こるか分からない災害に備え、定期的な避難訓練を行なっています。